

「水辺とともに」～平成21年度川に学ぶ活動事例集～

企画グループ グループ長 柏木 才助
沼田彩友美

(財)リバーフロント整備センターでは、平成11年度より市民団体等の方々が河川・海岸等で行う自然体験や環境教育等の活動に対する助成事業を行っています。毎年、多くの団体から応募いただき、様々な活動に活用していただいております。

また、平成16年度より助成対象となった団体からの活動報告をもとに活動事例集を作成し、関係行政機関、市民団体、NPOや学校等へ幅広く配布しております。

表-1 各年度の事例集内訳

平成16年度	42団体
平成17年度	65団体
平成18年度	71団体
平成19年度	36団体
平成20年度	40団体
平成21年度	31団体

平成21年度川に学ぶ活動事例集が完成しましたので、ご紹介いたします。

平成21年度は、126件の応募のうち31団体を助成対象とし、活動報告を作成していただきました。北海道・東北地方から4件、関東地方から6件、信越・近畿地方から8件、中国地方から6件、四国・九州地方から6件の活動を紹介しております。

近年、水辺の重要性が指摘されているとともに、生き物にも人にも憩いと潤いを与える水辺空間を求める声が高まっています。ひとりひとりが水辺の役割や大切さを理解することが良好な水辺を形成することにつながります。当助成事業に応募くださる団体は、規模や特徴、活動場所も様々ですが、同じように熱心に水辺に関わる活動に努めている方々ばかりです。身近にある水辺を大切に思い、伝えようとする心が、地域の人々や子どもたちに根付き、つながっていくことを願います。また、この事例集によって各地で取り組んでいる方々の励みになるとともに、今後の多くの活動の参考となれば幸いです。

過去の事例集は、当センターのホームページからダウンロードすることが可能です。また、多少の在庫がございますので、冊子をご希望の方はお問い合わせください。(URLはこちら

<http://www.rfc.or.jp/jyousei/manabu/index.htm>)

なお、今年度の助成事業について多くの問い合わせを頂いておりますが、平成23年度の助成事業は休止とさせていただきますのでご了承下さい。



図-1 表紙



図-2 各団体の報告